

●読者からのお便り

皆様ご多忙の御事と存じます。私も無事おかげ様でここワットパクナムにて過ごさせて頂いて居ります。

波井師も数日前地方へ行脚に出かけられました。

ここの住職様も大分お元氣になられた様でございます。

一昨日は『成寿』第11巻冬季号を一部ご恵送賜わりまして誠にありがとうございました。それぞれ大変すばらしい方々の執筆にて又内容も密度濃く、読ませて頂きましたとても嬉しく思いました。

それぞれ皆様のお力によって築かれつつある善光寺様の意図なされている人の和、釈尊の道への布教がより一層拡ってゆくことを願ってやみません。大変励みになりました。

善光寺様の点じられました灯を少しでも守ってゆく一人になりたいと思

います。タイの方々と仲良くなってもっと色々のことをお互いに話し合いたいと思っています。皆同じ釈尊につながる仏教徒です。また地球に住む人々の連帯においてもっと仏教は布教されなくてはならないと存じます。

こちらの皆様にもいろいろと親切にして頂いて感謝しています。

ピイチヤイ師も何かと氣を使つて下さり日本語もだいぶお上手で、今も毎日勉強されているそうです。私のタイ語はまだまだです。

タイ・ワットパクナム 山本 浄月

いよいよ御壮健にて御接化のことまことに有難く存じます。本日は『成寿』第十一号御恵送頂き厚く御礼申し上げます。留学僧派遣の快挙益々充実し、ただ嬉しく存じます。上智大学の安齋氏が貴師について新聞に

掲載されたのを拝見し、同じ宗教学会の仲間で、クリスチャンが賞讃しているのでも、とても嬉しくなりました。御軀御自愛を念じます。

東京都世田谷区 櫻井 秀雄

方丈様にはご健祥のことと拝察申し上げます。

先日は、鎌田先生の還暦のお祝いでご丁寧なるお言葉をいただき感謝いたしております。また、本日『成寿』第十一巻を送りいただきありがとうございます。

大学時代は河内義宣君と同じくIBIに属し、海外の禪についても関心がありました。再びこの問題に目を向けねばと考えています。今後共よろしくご指導賜わりますようお願い申し上げます。

横浜市泉区 石井 修道

厳寒の候、善光寺におかれましては、ますます御繁栄のこととお慶び申し上げます。

扱て、このたびは「成寿」冬季号をお送り頂き、御礼申し上げます。

このたび、タイを訪問し、多くのお寺や遺跡を拝見し、タイの場合、宗教的な祈りや信心が、日常生活の中に「自然に」しみ込んでいるように思いました。これは何故かが、私のテーマにもなりつつあります。

東京都千代田区 遠藤 宣雄

昨日成寿冬季号を送って下さいまして有難う御座居ました。長男亡後、苦悩の日々を送り、私共浄土宗の和讃会（お経）に入会させて頂いて、日々を送って居ります。先月の黒田先生のテレビ御出演を東京の嫁から知らせられ、心待ちして居りました。が、北海道では入らず、録画を送ってくださるとの事で待つて居ります。

友人の御世話で般若心経入門（松原泰道著）を暇を見ては読んで居りますが、仲々苦痛が薄れず、本日も朝から悩んでいた時に、成寿号が送られてまいりましたので私の様な凡人には仲々解せぬ所も多くありましたが、それなりに解しつつ、むさぼる様に拝読させて頂きました。何となく拝読後の苦悩の薄らぎに感謝致して居ります。今後共、御指導下さいませ。様お願致します。時節柄方丈様にはお身大切にして下さいませ。

北海道 西川 順子

本年もあますところわずかととなりまして御多忙のことと存じ上げます。過日、十一月二十七日、正雄の十三回忌には御世話おかけ致しまして無事回忌をすませることが出来まして寂しい思いの内にもほっと致しております。ふりかえってみますと、方丈様に墓地のないまま何年も遺骨を、

おあずけ致した事からの御縁をいただき有難いこととございました。御伺い致す度々の有難い御話、少しずつでも生活致すことへの教訓と致しております。子供達のやさしい心くばりと、健康にめぐまれて幸いです。ごすことの出来まますのも善光寺さまの御縁をいたたくおかげと厚く厚く御礼申し上げます。

横浜市緑区 石川 多加子

今夕、バンングラデシュで村落開発および職業訓練学校をやっている石飛博雄氏より電話あり。今月三日に成寿山にバンングラのテララワダ僧と一緒に訪問し、貴僧より多忙の中、おもてなしをうけたことの報告がありました。

本人、今の時世では仲々奇篤な御仁で、小生の若い友人の大学時代の仲間として縁ができたものです。バンングラを相手に苦闘していることは、

相当以前より聞いてはいました。本人に逢う前からその取り組む国と仕事の内容から、ただ脱帽するのみでした。なぜならバングラと聞いただけで小生は敬遠せざるをえないからです。小生からみてえらい人と思いません。

これを御縁によりしく御芳情賜ると願ひ上げます。

八日市場市 池田 憲彦

善光寺様には益々の御繁栄のこととお慶び申し上げます。此の度は夏季号に続き、冬季号のご惠贈にあずかり有難うございました。

夏季号では御住職様の四人の御息様のタイ法式の得度式の様子を拝見させていただき浄らかなお姿にただ感激いたしました。

歴史的にも稀有なることとか、心よりおよろこび申し上げます。

又、その記念にお迎えになられまし

た、金色に輝く、おごそかに美しいお姿の「プラ・プッタ・チナラート」仏に魅せられてしまひました。お寺の今後の御発展をお護り下さることでございましょう。冬季号では留学僧の方々のご活躍又論文を読ませていただき、御住職様の熱情がかくあらしめたのだと頭が下がりました。

「比叡の光」にご出演の御住職様に二回ともお逢ひすることが出来、まだ一度もお目にかかった事はありませんのに思った通りの暖かいお人柄が伝わって参りました。

これから遙かに仰ぎ見ながらお後を従って参りますことをお許し下さいませ。

今後共よろしく御教示下さいます様にお願ひ致します。

北九州市 鳥屋原 百合子

先日いろいろ有益なご講話賜りました上、お心のこもった編集の『成寿』ご惠贈と相成、厚く御礼申し上げます。早速ご挨拶可申上処、偶々、感冒に襲われ休んでおりました為遅れましたことをおわび申し上げます。

特に夏季号、上座部得度式の記事と申しますよりは、そのご行為に感銘を深く致しました。十数年前バンクアユタヤを始めスコタイ・スワンカロークを巡歴したときのことを遙かに思い起こした次第でございます。また、留学生の派遣というご壮挙につきましても、かつて天台山に上つたとき老師から日本に留学している若い僧を紹介されたこと。中国、社会主義圏から仏法に帰依し、文革によって荒らされた学問を日本に於て学ぼうとする若い僧たちの気概に感服したものであります。今後もご指導の程お願い申し上げます。ご挨拶代わりに私の旧著の内、保存

版として作ったものが手許にあります。したので別便でお送り申し上げます。ご笑納賜りますれば幸甚に存じます。

東京都港区 山口 修 合掌

年号も改まり希望あふれる平成元年となりました。

先日は節分会に際しまして、善光寺様の家門繁栄の御祈禱札と福折を頂戴致しまして、誠にありがとうございます。家内と共に厄払いをさせて頂きました。平素とかくお便りも差し上げず申し訳なく存じております。この度はお心にお掛けいただき厚く御礼申し上げます。来る三月十八日の春彼岸法会には一所懸命にお話をさせて頂きます。

時節柄一層の御自愛御発展をお念じ申し上げます。

右略儀ながら書中で挨拶申し上げます。

川崎市 獅子てんや

久納様を通しての御縁に度々の御誌『成寿』御恵送に預り有難き事と何時も深謝申し上げます。

今回は、方丈様タイ国の御修行の様子目のあたりに拝見一気になつかしく拝読させていただきました。下りて私も愚息タイに転勤の節一カ月ほど滞在いたしました。バンコックの様子を思い出しました。孫達もタイ語を良く話し買物は何時も一緒にないと困ったものでございました。在タイ四年ほどございましたが子供はおぼえが早く本当に助かったことも思い出しました。

東京大田区 中島 久子